

## 平成30年度第1回 江別市民健康づくり推進協議会 議事録

■日 時：平成30年7月11日（水）午後6時30分～午後7時45分

■場 所：江別市保健センター3階会議室1号・2号

■出席者：大原宰、笹浪哲雄、角江信彦、新井進一、中川雅志、阿部実、尾澤典子、伊藤洋子、杉本栄治、小野寺久子、山崎雅江、飯尾雅士、伊藤祐子、古川孝行、細野みゆき、松渕正一（敬称略）、事務局13名

■傍聴者：なし

開会

委嘱状交付

健康福祉部長挨拶

委員紹介

会長・副会長互選

（会長に一般社団法人江別医師会の笹浪哲雄委員、副会長に江別市食生活改善協議会の伊藤洋子委員が選出される）

議事

（笹浪会長）

それでは、次第に従いまして、議事を進めさせていただきます。

次第の6 報告事項の（1）及び（2）の平成29年度保健事業・健康づくり推進事業報告、平成30年度保健事業・健康づくり推進事業計画について、事務局より一括説明願います。

（事務局）

【資料1により説明】

（笹浪会長）

ただ今、事務局より昨年度の実績と、今年度の計画について説明がありましたが、ご質問やご意見ございましたら、ご発言いただきたいと思います。

よろしければ、6ページの「生活習慣病予防教室」について、私からお伺いします。

中学校において、生活習慣病予防のための望ましい生活習慣について講話を実施す

る予定とのことですが、これは全中学校で実施されるのですか。また、全学年に実施されるのでしょうか。

(事務局)

江別市立の中学校8校全校で実施する予定でございます。  
また、学年については各校それぞれ任意の1学年に実施いたします。

(笹浪会長)

若いうちからの正しい生活習慣、適切な塩分の接種量がどれほどなのかといった知識の取得は必要であると思いますね。

次に、5ページの「E-リズム推進」ですが、評判といたしますか、市民の認識、周知度合いはどのように捉えていらっしゃいますか。

(事務局)

平成27年に作成しました、江別オリジナルのリズムエクササイズ「E-リズム」ですが、幅広い年代に取り組んでいただけるよう3つのパターンがあり、自治会活動でも取り入れていただいております、着実に定着してきているものと考えております。

(阿部委員)

私どもの自治会の高齢者クラブなどでもE-リズムによる運動に取り組んでおりますし、手軽な運動の一助となっていると感じております。

(事務局)

ありがとうございます。

(笹浪会長)

次に、13ページの「予防接種」に関してですが、現在は任意接種である「おたふくかぜ」の予防接種の定期接種化などについては、いかがでしょうか。

(事務局)

厚生労働省の「ワクチン分科会」において、定期接種化の要否等について継続して検討していると聞いておりますが、現時点においては定期接種化の明確な情報については示されておられません。

(笹浪会長)

他、何かご意見などはございませんか。

(委員)

なし

(笹浪会長)

事務局には是非ご検討して事業を進めていただきたいと思います。

それでは、次に報告事項の(3)の「野菜摂取推進の取り組みについて」を、事務局から説明願います。

(事務局)

【資料により説明】

(笹浪会長)

ありがとうございます。

野菜摂取推進のためのロゴマークの作成ということで、資料ではカラフルな野菜で形取られたマークの案が示されていますが、これは江別産の野菜という選択なのでしょうか。

(事務局)

はい。基本的には江別で収穫できる野菜を用いてロゴ案を作成しており、5月24日に子育てひろば「ぽこあぽこ」においてワークショップを開催し、公募により参加いただいたお子さん達との色塗りなどの作業を経て、この図案となっております。

野菜摂取推進、各種の啓発活動などに際し、このロゴマークを積極的にPRしていくことにより、「江別 イコール 野菜摂取推進運動」の啓蒙を進めてまいりたいと考えております。

(笹浪会長)

なるほど。

他に委員からご意見などはございませんか。

(阿部委員)

私も農園の一部を借用して、家庭菜園をやっている、年に2回ほど仲間内で検討会や反省会を行っているのですが、自分たちで収穫した野菜の使い道に困ってしまうこともあるのですよね。

時代の流れなどもあるのですが、なかなか近所付き合いの中で、採れた野菜を貰っていただくようなことも減ってきていますので、何か市でも一般の方が収穫された野菜をうまく活用できるアイデアなどを検討していただければと思います。

(笹浪会長)

学校給食ではそのような取り組みは無いのでしょうかね。

(事務局)

生産者団体等から地場産野菜食材の寄贈を受けている例はありますが、個人からの寄付、寄贈の例があるかの詳細については把握しておりません。

(尾澤委員)

よろしいですか。

野菜摂取については、緑黄色野菜や単色野菜などを組み合わせて「1日350g摂取する」ことが望ましいとされていますが、なかなか難しいところです。

また、野菜摂取は非常に重要なことですが、野菜だけを摂取するというのではなく、「五大栄養素」を正しく摂取することが大切です。

市には、そのあたりも正しく啓蒙していただきたいと思います。

(事務局)

ご意見、ありがとうございます。

尾澤委員が仰るとおり、まず野菜を「1日350g摂取する」ことはなかなか大変であり、北海道民の1日の野菜摂取量は270gから280g程度と言われております。不足する70g程度の野菜は、ちょうど小鉢1杯程度の食事と言われておりますので、手軽に摂取できる野菜レシピ作成などの取り組みも行っております。

なお、江別市民の1日の野菜摂取量がどれほどであるのか正式に調査した結果は無く、現在実施中の「江別市民の食と健康に関する実態調査」の結果を取りまとめ、結果を12月頃にはご報告したいと考えております。

また、野菜摂取は重要なことと考えておりますが、正しい食生活には「バランスのとれた栄養・食事の摂取」や朝食の摂取を始めとする「1日3食の摂取」も大切なことですので、ご意見にもいただきましたとおり、正しい食生活の啓蒙にも努めてまいります。

(笹浪会長)

はい。ありがとうございます。

委員のみなさまからも様々なご意見をいただいたところですので、市には是非検討いただいて、野菜摂取を始めとして、正しい食生活や生活習慣の意識啓発に努めていただきたいと思います。

それでは、次第の7 協議事項の(1) 「えべつ市民健康づくりプラン21(第2次)の後期行動計画の策定スケジュールについて」をご説明願います。

(事務局)

【資料により説明】

(笹浪会長)

ありがとうございました。

私から1点。自殺対策計画も本プランの後期行動計画に盛り込まれるとのことですが、プランのどのあたりで検討していくことになるのでしょうか。

(事務局)

現在の健康づくりプラン21（第2次）の本編中、25ページに「こころの健康」について定めておりますが、自殺対策計画については、別章にて盛り込むことを考えております。

(笹浪会長)

分かりました。

他の委員からも何かご意見はございませんか。

(角江委員)

よろしいでしょうか。

私は歯科医師の立場として本協議会に参画させていただいておりますが、「歯周病と慢性疾患の関係」について、市としても一層啓発していただきたいと思っております。

例えば、口腔内細菌やサイトカインが身体に与える悪影響などについては、市民の多くが知らない、聞いたことがない状況であろうと思っております。

現在のプランの中でも、30ページに「歯と口」と項目立てされて、「歯や口の中に関心を持とう」と記載されていますが、歯周病疾患がもたらす悪影響や口腔ケアの重要性について、もっと広く市民に啓蒙、周知啓発して欲しいと思っております。

(笹浪会長)

ご意見ありがとうございます。

歯周病検診の重要性や歯周病がもたらす悪影響については、大人もそうですが、中学生などの学生にも是非知らせて欲しいと思っております。

他にご意見などありませんでしょうか。

(委員)

なし。

(笹浪会長)

それでは、(2)の その他 について、事務局から何かありますか。

(事務局)

本日はお忙しいところ、本協議会に参加いただきましてありがとうございました。

昨年4月に行った「健康都市宣言」、また同じく10月に江別市民会館において開催いたしました「健康フェスタ」には、本協議会から多くのご助言やご協力をいただきましたことに、重ねてお礼を申し上げます。

本年も9月30日の日曜日に、野幌公民館において「健康フェスタ」を開催する予定でございますので、引き続きご理解とご協力、またご意見を頂戴できますよう、お願い申し上げます。

(笹浪会長)

ありがとうございます。

健康づくりプラン21の後期行動計画策定スケジュールによると、本年度は11月頃と2月頃に本協議会を予定されているとのことですので、委員のみなさまには引き続きご協力いただきたいと思います。

それでは、議事は全て終了しましたので、進行を事務局にお返しします。

(事務局)

閉会

(了)